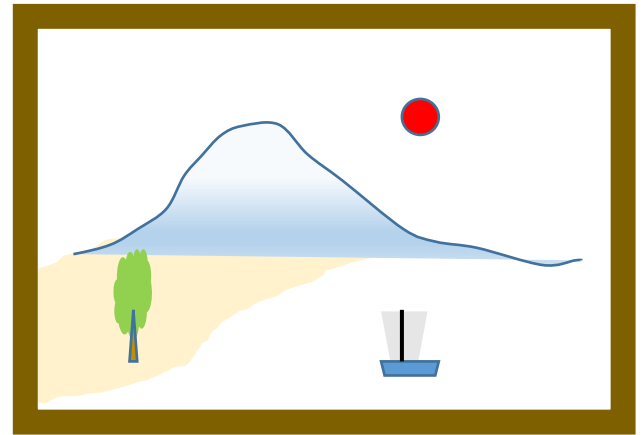
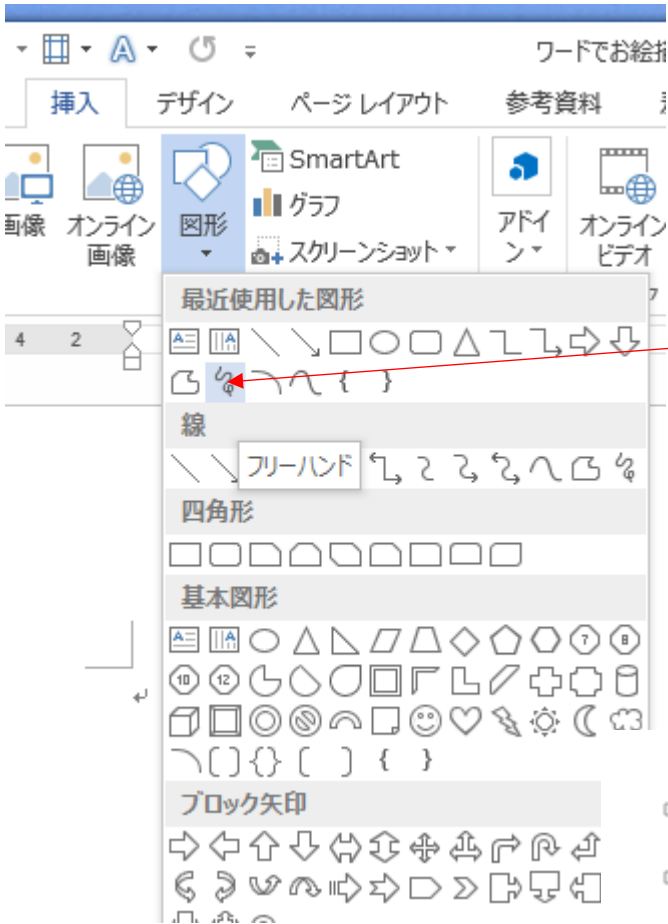


## WORDでお絵描き1

## I. Wordの図形入力を利用して図形を描き、色を付ける。(作画例)

(初級編)

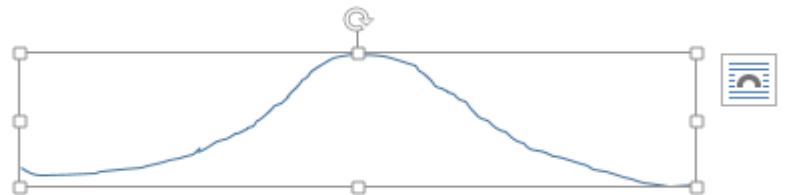
1. ワードで「挿入」タブを選択し、図の項目「図形」の▼をクリックする。



2. 左図のウィンドウが表示されるので、「フリーハンド」をクリックする。

(1) 描画したい位置にマウスを移動させ、クリックしたまま任意にマウスを移動すると、ペンのマークが表示されて、移動することで、下図の様に線が描かれる。

(2) 終了時はクリックを離すと下図の様に図形が選択されたハンドルが表示される。

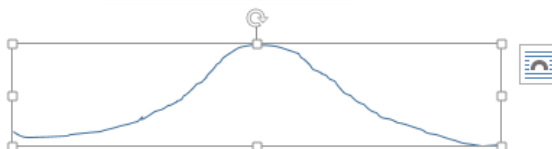
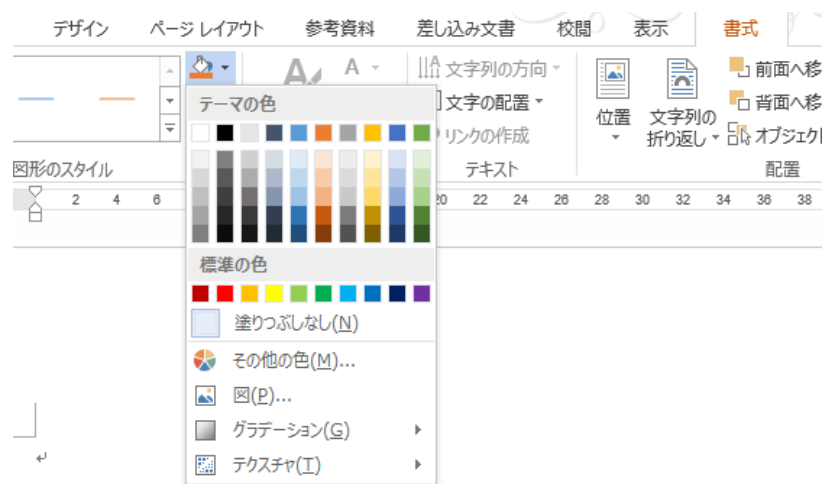


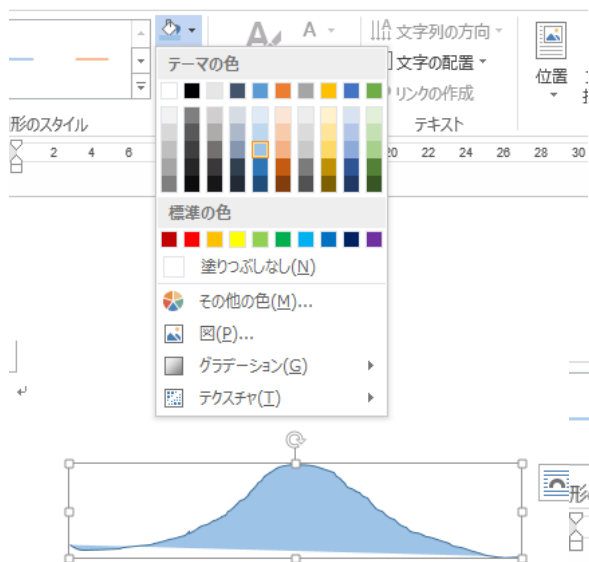
3. 図を描いたら色を付ける

(図形内の塗りつぶし)

(1) 図形を選択した状態で、「書式」タブをクリックし、「図形のスタイル」の項目の「塗りつぶし」をクリックすると右図が表示される。

(2) 任意の色を選択することで、塗りつぶしができる。





左図は単色で塗つぶした例

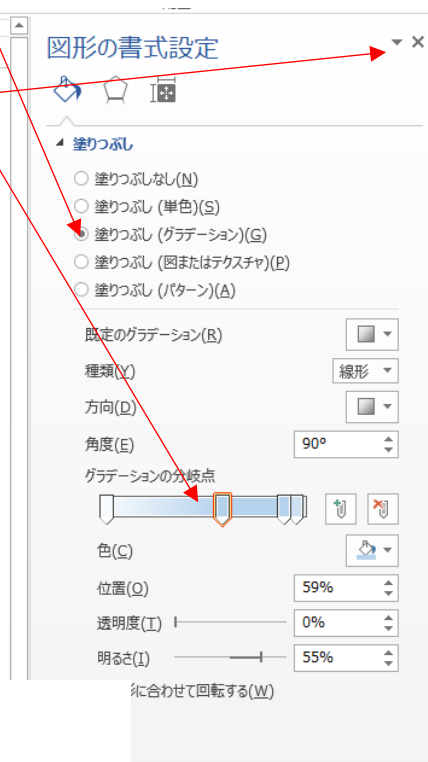
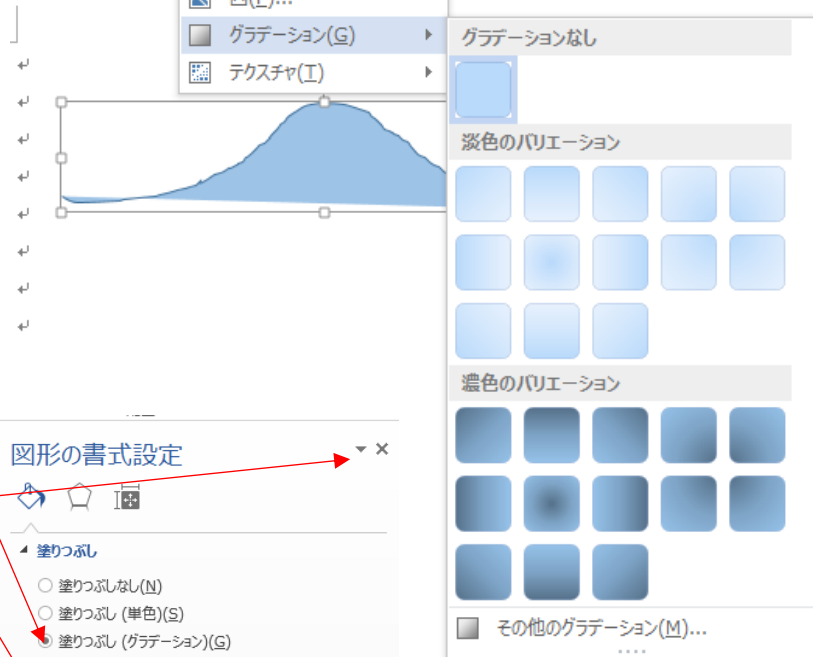
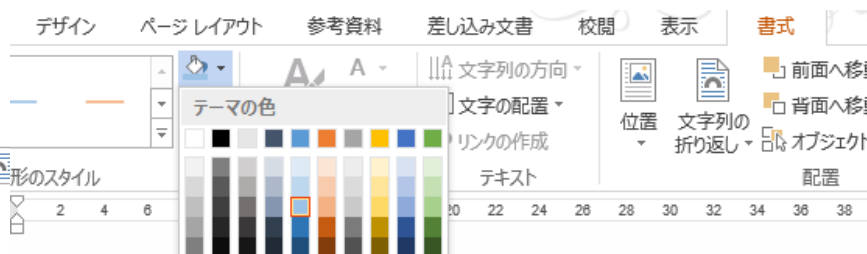
(3) 前ページの例のように、グラデーションを付けたい場合は以下の手順で行う。

①「図形のスタイル」の項目の「塗りつぶし」をクリックし、「グラデーション」を選択し、右図のバリエーションに適切なものがない場合は、「その他のグラデーション」をクリックする。

②下図のウィンドウが開くので、「塗りつぶし(グラデーション)」を●にして、「グラデーションの分岐点」のバーを移動させて、グラデーションの濃さ、変化具合を合わせる。

③確定したら×で閉じる。

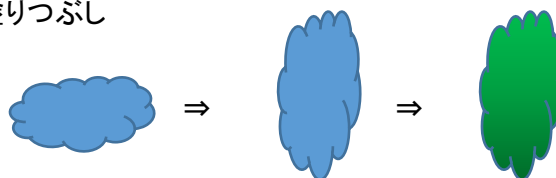
④下図のようにグラデーションが表現される。



(4) 同様に太陽を描くときは図形から円を選択して、描き、赤色で塗りつぶす。



(5) 木の形(緑部分)は雲型を選択し、縦長に伸ばし、塗りつぶし緑色を付ける。



(6) 木の幹は三角形を縦長に変形させ、茶色を付ける。



(7) 木の幹を葉の陰に隠したい場合は、木の幹を選択し(ハンドルがついた状態)で「書式」タブを選択、リボン部の「配置」の項目にある「背面に移動」の▼をクリックし、「最背面に移動」を選択する。

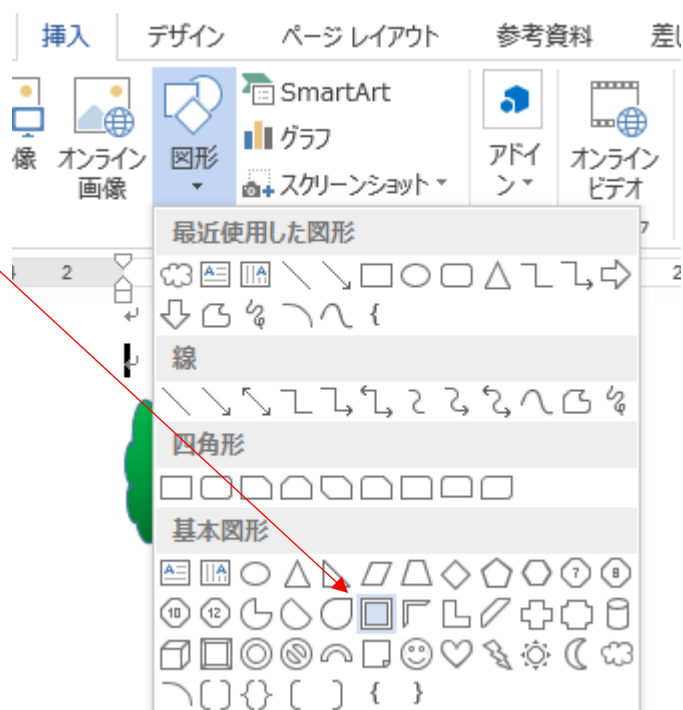


(8) 右図のように幹が葉に隠れる。



(9) 同様に道、船など作画する。

(10) 最後に額縁を描く。図形から二重四角を選択し、サイズを合わせる。

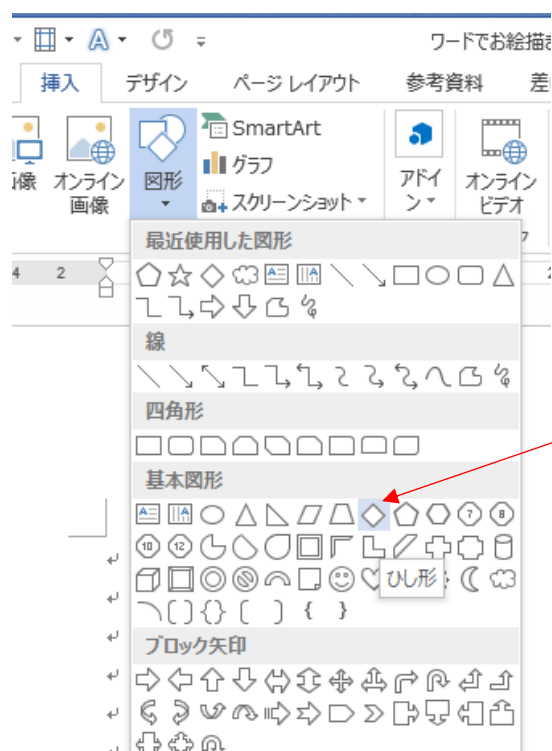
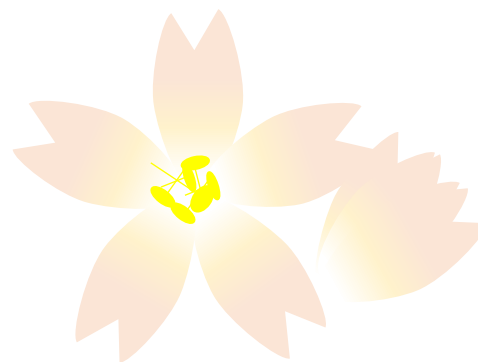


## Ⅱ. Word の図形入力を利用して図形を描き、色を付ける。(桜の花の作画例)

### (中級編)

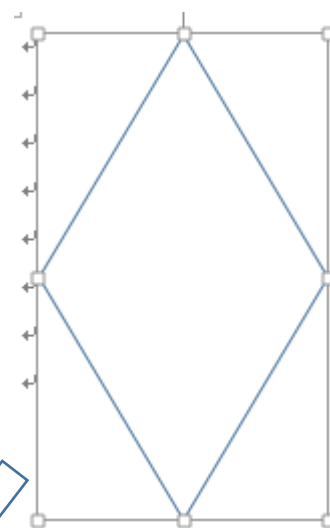
#### 1. 桜の花びらを作る

(1) 縦に長いひし形を作図する。



①「挿入」タブ、「図形」からひし形を選択して描画する。

②「塗りつぶしなし」にする。



(2) 次に「フリーフォーム」を選択して、花びらの原型を作る

①「フリーフォーム」を選択して、+マークを右図の

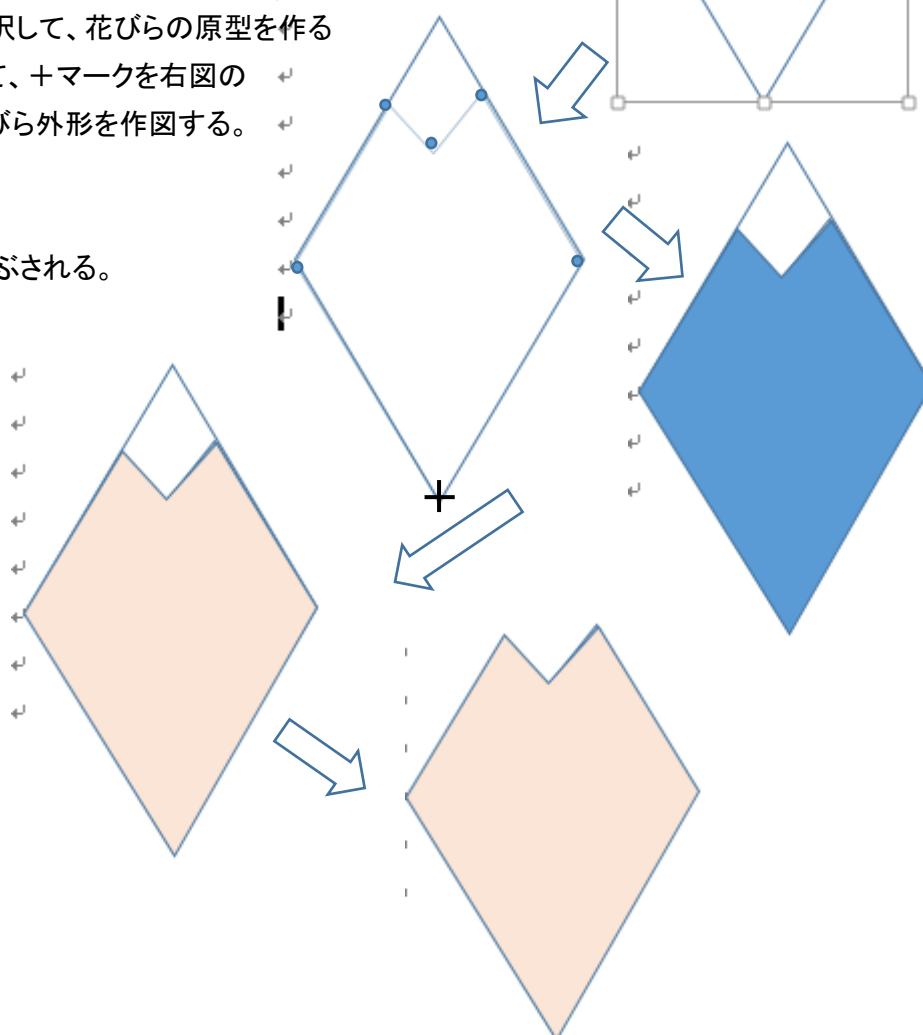
- 位置でクリックしながら花びら外形を作図する。

②一回りすると内部が塗りつぶされる。

③塗りつぶし色を桜の花の色にする。

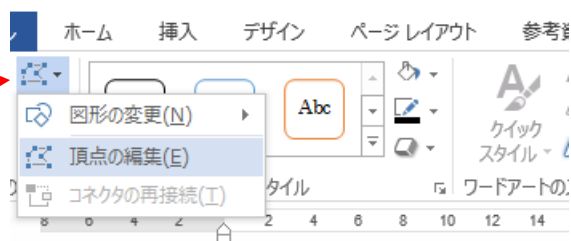
④ひし形を削除する。

(角ばった花びらを残す)



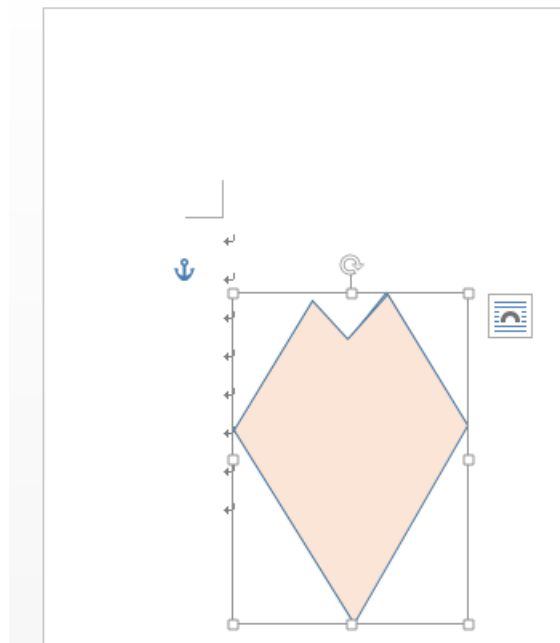
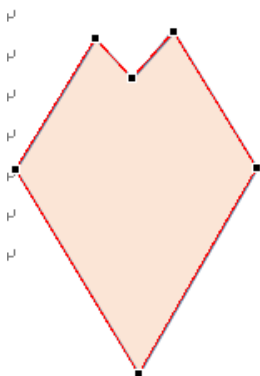
(3)角を滑らかにする。

①図を選択後、「書式」タブを選び、「図形の挿入」の項から「図形の編集」を選択する。

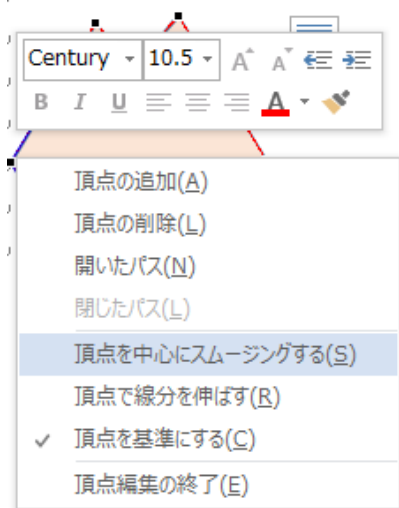


②右図のウィンドウから「頂点の編集」を選択する。

③下図のように外形の各頂点に●が付く。

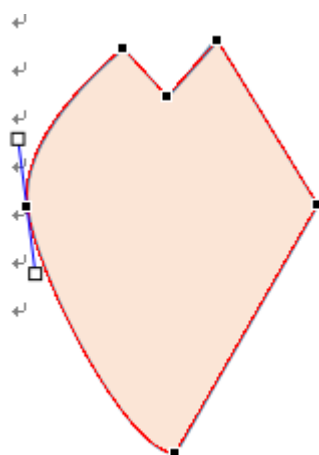


④左横の黒点●にマウスを合わせマークが



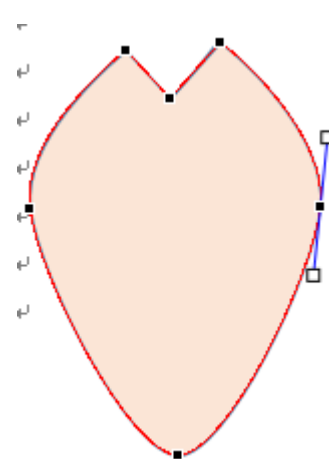
このマークになったら、右クリックする。  
(右クリックは変化するまで複数回行うと良い)

⑤左のウィンドウから「頂点をスムージングする」をクリックする。



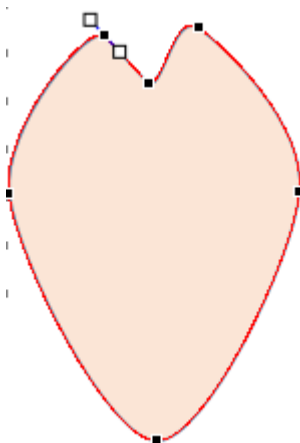
左図のように曲線に変わる。

⑥右側でも同様に行う。



⑦頂点部分(左右2ヶ所)でも同様にスムージングを行う。

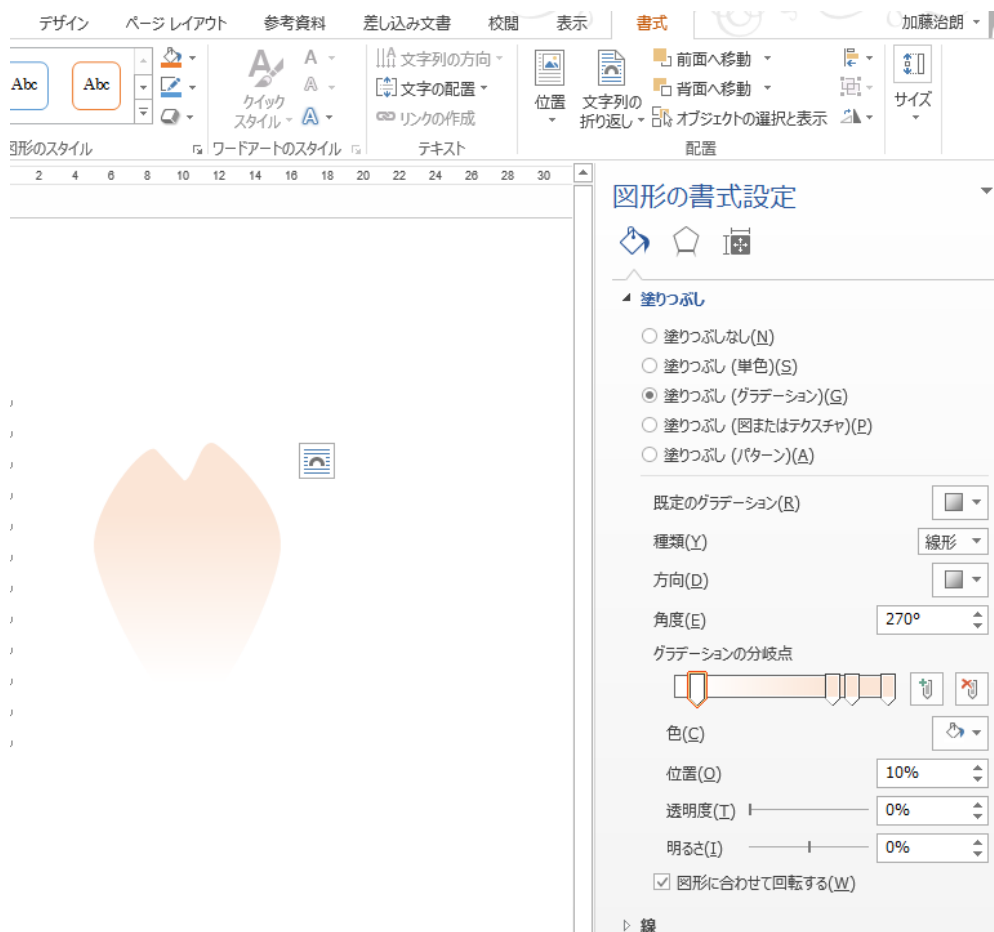
⑧花びらの外形に似てくる。



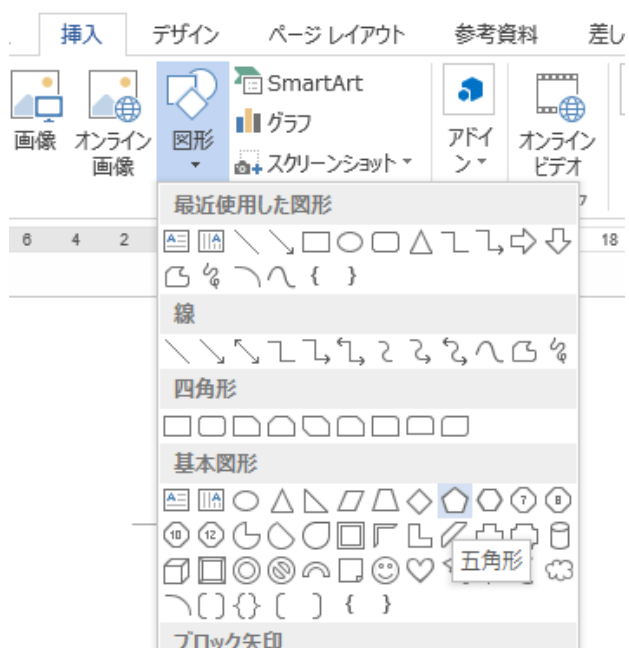
(4) 花びらの色にグラデーションを付ける。

① 前述の

I の 1. の (3) 項の  
手順でグラデーションを  
付けると右図のような花びら  
になる。

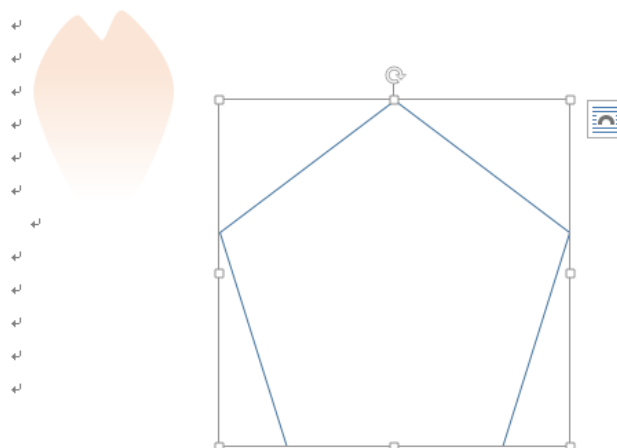


(5) 5弁の花びらにするため、花の大きさに合わせた五角形を描く。

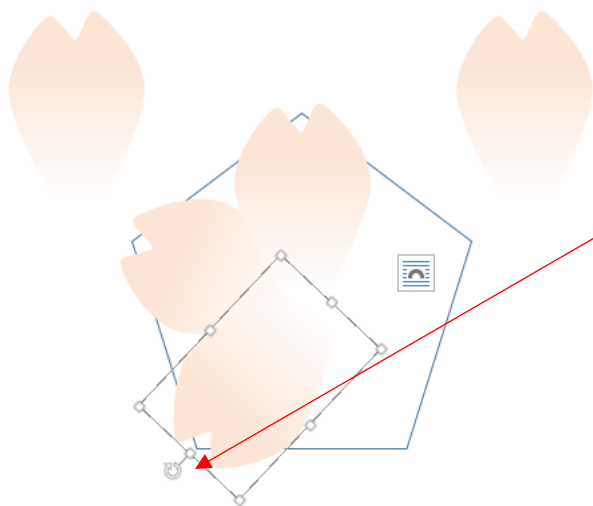


① 「挿入」タブ、「図形」の中から五角形を選択して、任意  
(適度) サイズに描く。

② 五角形の内部を「塗りつぶしなし」にする。



③ 花びらを選択し、CTRL+C、CTRL+V を活用して  
5枚にコピーする。

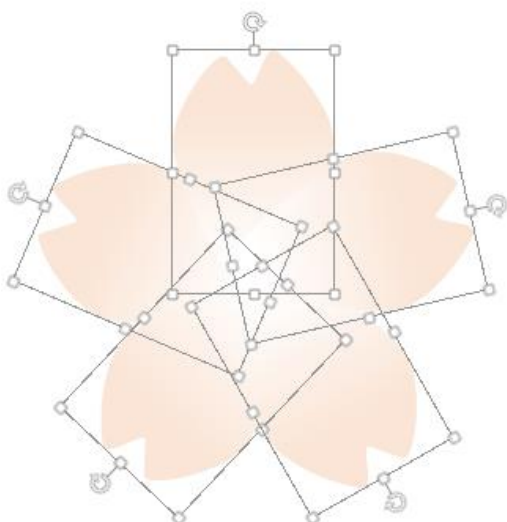


④1枚ずつ五角形の角に合わせて  
図形のハンドル部をクリックして回転させる。

⑤5枚を順に貼りつける、5枚並べたのち、五角形の図形  
を削除する。

⑥桜の花が完成する。

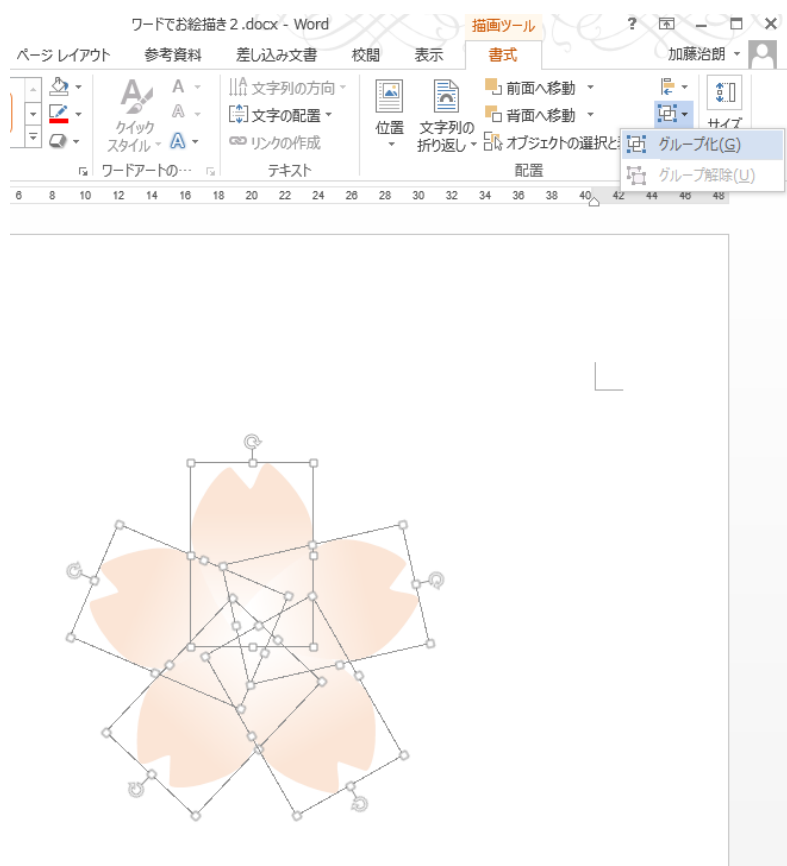
⑦各花びらを「CTRL」キーを押しながら、選択する。(左下部の  
図となる)



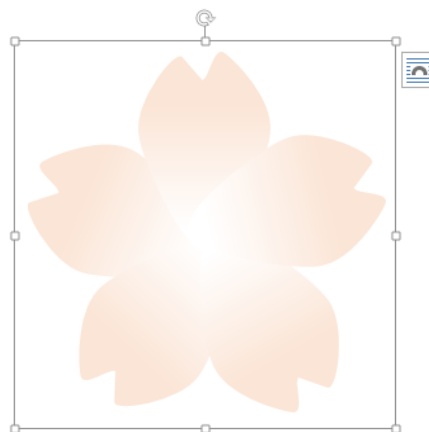
(6)5弁の花びらをまとめて「花」としてグループ化  
する。(全体の図形の拡大・縮小を容易にする)

①左図の状態で、「書式」タブを選択する。

②「配置」の項目の「グループ化」の▼をクリックして  
「グループ化」を選択する。



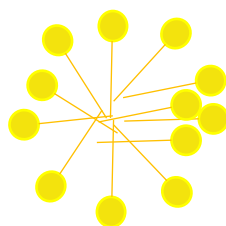
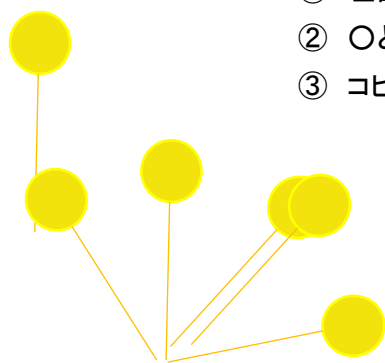
③下図のように図形が一つとなる。



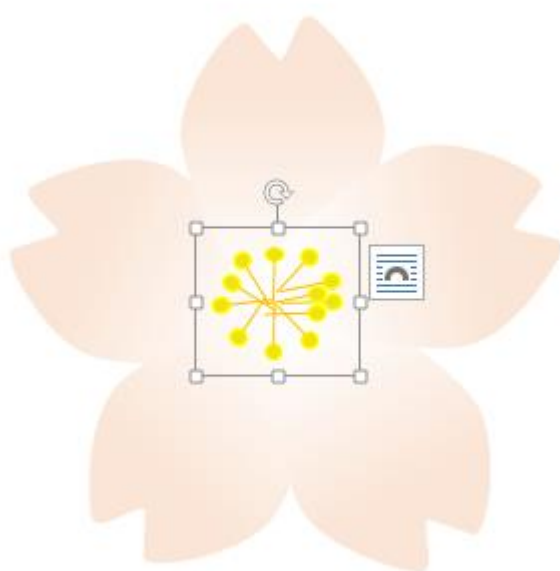
④花を任意のサイズに縮小・拡大可能と  
なる。

## (7) 花の中心に「めしべ」を描く

- ① 左図の様に、黄色の○と線を組合せる。
- ② ○と線をグループ化する。
- ③ コピーしてそれぞれを適度に回転させる。



- ④ 適当に円形にまとめて、グループ化を実行する。



- ⑤ これを5弁の花の中心に設定する。

- ⑥ 桜の花の完成！

- ⑦ 任意のサイズに縮小・拡大する。

- ⑧ 複数個重ねる

- ⑨ この場合、「背景の削除」の機能を使用すると重なった部分もきれいに見える。

